

平成 30 年 9 月 5 日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所

平成 30 年土石流調査情報（桜島地域） 第 19 報（臨時報告）

（通算第 206 号）

1 土石流の発生状況

平成 30 年 8 月 22 日に桜島の 1 河川（野尻川）、8 月 24 日に 4 河川（野尻川、持木川、有村川、第一古里川）において土石流が発生しました。

土石流は砂防設備内を安全に流下しており、被害はありませんでした。

なお、今後鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような場合には、土石流やがけ崩れが発生する恐れがありますので、土砂災害警戒区域が指定されている地域では十分警戒が必要です。

河川名	発生日時	発生状況
野尻川	① 平成 30 年 8 月 22 日 3 時 48 分	河床より 60cm ワイヤーセンサー1 段目切断
	① 平成 30 年 8 月 24 日 11 時 38 分	河床より 60cm ワイヤーセンサー1 段目切断
	② 平成 30 年 8 月 24 日 11 時 47 分	河床より 120cm ワイヤーセンサー2 段目切断
	③ 平成 30 年 8 月 24 日 12 時 01 分	河床より 180cm ワイヤーセンサー3 段目切断
持木川	① 平成 30 年 8 月 24 日 11 時 58 分	河床より 60cm ワイヤーセンサー1 段目切断
有村川	① 平成 30 年 8 月 24 日 12 時 04 分	河床より 60cm ワイヤーセンサー1 段目切断
第一古里川	② 平成 30 年 8 月 24 日 12 時 09 分	河床より 60cm ワイヤーセンサー1 段目切断

【平成 30 年 8 月 22 日の降雨時における土石流発生状況】



野尻川 1 号ダム下流

【平成 30 年 8 月 24 日の降雨時における土石流発生状況】



野尻川 1 号ダム下流



有村川 3 号ダム



持木川 6 号堰堤



第一古里川 7 号床固

2 降雨状況

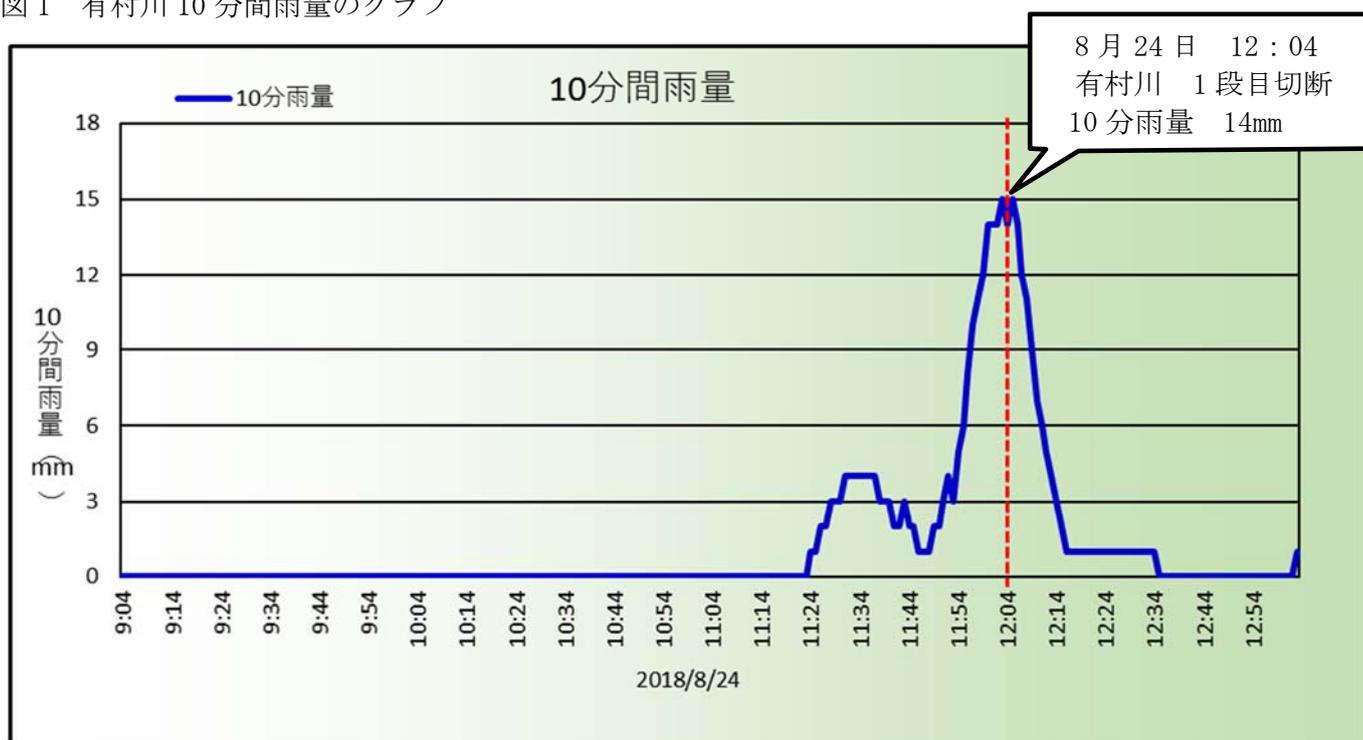
土石流が発生するまでの雨量状況は以下のとおりです。

河川名	観測所名	発生状況	10分雨量	1時間雨量	連続雨量
野尻川	野尻川雨量観測所	1 段目切断	1mm	4mm	10mm
		1 段目切断	4mm	5mm	5mm
		2 段目切断	11mm	16mm	16mm
		3 段目切断	9mm	25mm	25mm
持木川	持木川雨量観測所	1 段目切断	7mm	21mm	21mm
有村川	有村川雨量観測所	1.段目切断	14mm ^{図1}	26mm	26mm
第一古里川	第一古里川雨量観測所	1 段目切断	15mm	27mm	27mm

※ 10分間雨量及び1時間雨量は、ワイヤーセンサー切断時刻の直前10分間もしくは直前1時間の1分間雨量の積算値であり、連続雨量は降り始めからワイヤーセンサー切断時刻までの1分間雨量の積算値です。

※ 連続雨量は3時間（180分間）連続無降雨でリセットされます。

図1 有村川10分間雨量のグラフ

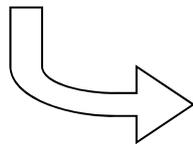


3 土砂堆積状況【野尻川】

写真① 野尻橋から下流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）



(H30. 7. 30 撮影)

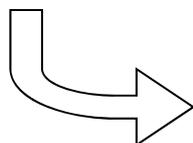


※野尻橋下流は、0k350 より下流で高水敷に土砂が堆積
野尻橋上流は、0k500 より下流で低水路内に土砂が堆積

写真② 野尻橋から上流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）



(H30. 7. 30 撮影)



※野尻橋下流は、0k350 より下流で高水敷に土砂が堆積
野尻橋上流は、0k500 より下流で低水路内に土砂が堆積

4 土砂堆積状況【持木川】

写真① 持木橋から上流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）



※持木川上流部において、低水路内に土砂の堆積は確認出来ない。

写真② 持木橋から下流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）



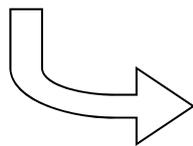
※持木川下流部において、低水路内に土砂の堆積は確認出来ない。

5 土砂堆積状況【有村川】

写真① 有村第一橋から下流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）



(H30. 7. 9 撮影)

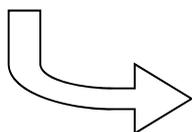


※目視による確認では、大きな変化は確認されない。

写真② 有村第一橋から上流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）



(H30. 7. 9 撮影)



※目視による確認では、大きな変化は確認されない。

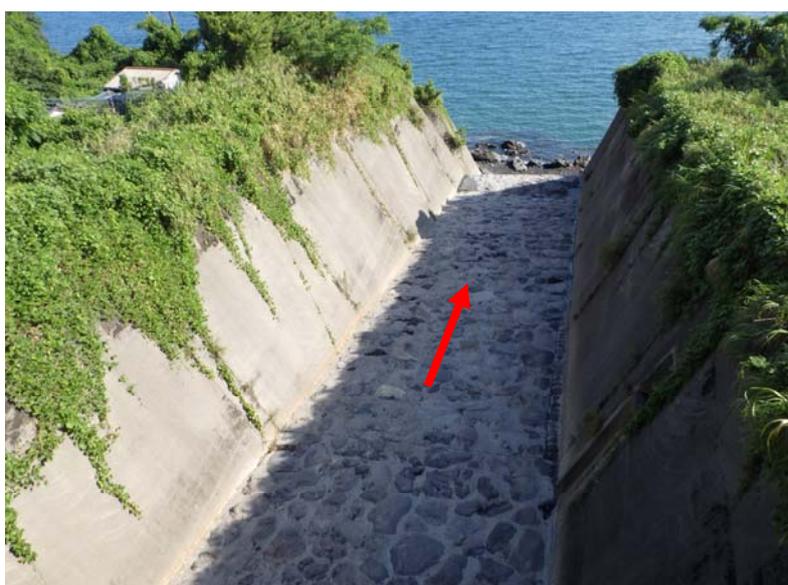
6 土砂堆積状況【第一古里川】

写真① 第一古里橋から上流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）



※第一古里橋上流部において、低水路内に土砂の堆積は確認されない。

写真② 第一古里橋から下流を望む（平成 30 年 8 月 27 日撮影）

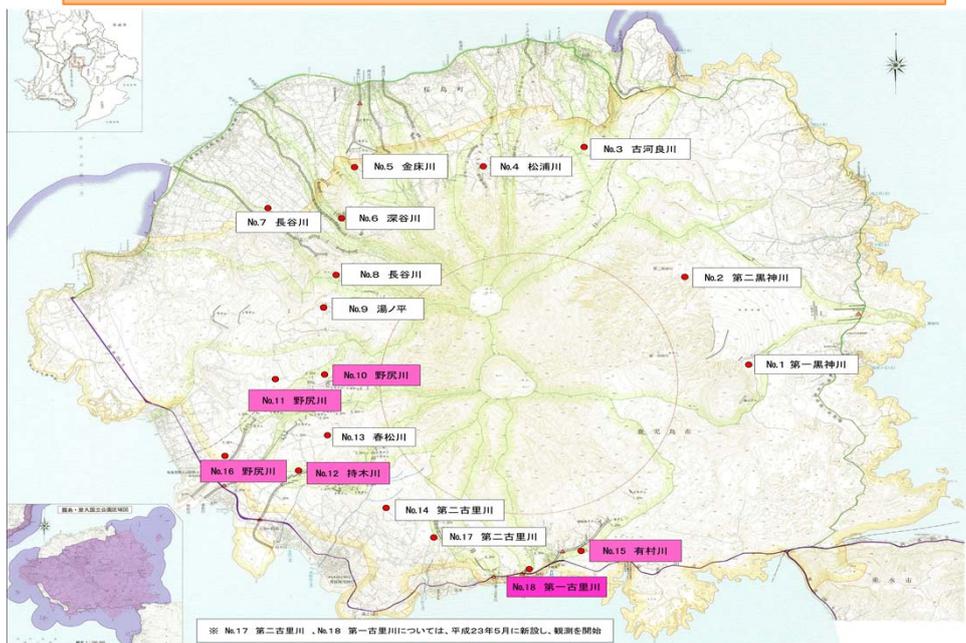


※第一古里橋下流部において、低水路内に土砂の堆積は確認されない。

平成29年(7月)及び平成30年(7月)の降灰量比較



降灰観測所 位置図



H23年～H30年 月別土石流発生状況

(単位:回)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
H23年	0	0	0	0	6	5	2	4	1	7	6	0	31
H24年	0	3	5	6	0	11	9	12	2	2	5	0	55
H25年	0	2	0	0	0	5	0	7	9	11	0	0	34
H26年	1	0	2	0	4	11	5	6	2	2	7	1	41
H27年	3	1	2	4	3	15	2	7	3	1	0	4	45
H28年	0	0	0	1	3	12	3	0	6	0	0	0	25
H29年	0	0	0	1	2	5	3	1	5	0	0	0	17
H30年	2	1	1	5	6	8	9	5					37

※H30年は8月31日時点の数値